

事業実施報告書

団体名：特定非営利活動法人 バリアフリー・アートの会わーくぽけっと

事業名：地域の心と心をつなぐ表現活動

1 事業の目的

地域の人たちに障がいのある人たちの創作ミュージカル公演や、共に取り組む表現ワークショップを提供し、障がいのある人たちへの理解を一層深めることで共に暮らす地域づくりをさらにすすめる事を目的とする。

2 事業内容

上記の目的を達成するために

①表現ワークショップ（ドラマケーション）の取り組み

まず地域の学校2校を訪問し表現ワークショップ（ドラマケーション）の取り組みを働きかけたが、年間のスケジュールはすでに決まっているため、この時期に新しい事を組み込むことは難しいという回答。

地域の公民館を拠点にするサークルや地域の団体に呼びかけるも反応は弱く、地域では表現ワークショップ（ドラマケーション）の認知度は極めて低いというより知られていない事を再認識する。そのため、当法人も構成団体となっている障がい者週間イベント「共に暮らすしんとこの街」の地域交流会で実施してもらおうよう働きかけたり、地域公民館の文化祭にコーナーを設けたり、12月の公演にオープニングのひとつとして、ワークショップを組み込むプログラムにするなど、多くの人に表現ワークショップ（ドラマケーション）を体験してもらえる機会を設けた。

②公演

わーくぽけっと創作ミュージカル第5回公演エル・カバレ

日 時：12月10日（日）

開場 13：00

ワークショップ 13：20

開演 14：00

会 場：新所沢公民館ホール

回 数：1回公演

入場者：210人

入場料：500円

障がいのある人たちが講師やスタッフとともにワークショップや話し合いを重ねながら、作った舞台。今まで通り2回公演の予定だったが、障碍のあるメンバーの体力的な

問題もあり1回公演とした。また、レコーディング無しで本番勝負に挑むというチャレンジを選択し、全場面をピアノの生演奏で繋ぐことにした。そのうえ今回初めて地域で実施したこと、オープニングに表現ワークショップ（ドラマケーション）を行ったことも舞台と観客を近づけた要因になった。生き生きと演じる障がいのある人たちと観客が一体となった公演は感動的で地域の人たちと共に生きている事を実感できる機会となった。

（2）事業の流れ

①表現ワークショップ（ドラマケーション）の取り組み

月 日	行事名称又は主催団体	会 場	人数
9月16日	共に暮らすしんとこの街 地域交流会	新所沢コミュニティセンター	27
11月12日	新所沢地区文化祭	新所沢公民館	20
12月10日	わーくぽけっと創作ミュージカル公演 オープニング	新所沢公民館ホール	200
2月15日	所沢達人シアター（仮称）準備会	新所沢公民館	5
2月16日	所沢達人シアター（仮称）準備会	新所沢公民館	6
2月19日	当法人（わーくぽけっと）	新所沢コミュニティセンター	5
2月21日	当法人（わーくぽけっと）	当法人施設	4
2月27日	所沢市ボランティア連絡協議会 交流会	所沢市こども未来福祉館	30

②わーくぽけっと創作ミュージカル第5回公演エル・カバレの流れ

月日	時間	会場
7月2日	13:00～15:30	当法人施設
7月16日	13:00～16:00	当法人施設
8月6日	10:30～15:30	当法人施設
8月20日	10:30～15:30	当法人施設・公民館ホール
9月3日	13:00～16:00	当法人施設
10月1日	13:00～15:30	当法人施設
10月8日	10:00～13:00	新所沢公民館ホール
10月15日	13:00～16:00	当法人施設
11月5日	10:30～15:30	当法人施設
11月19日	10:30～15:30	当法人施設
12月3日	10:30～15:30	公民館ホール・当法人施設
12月10日	9:00～16:00	公演当日 新所沢公民館

(3) 連携・協力機関

表現ワークショップ（ドラマケーション）の取り組みの協力

- ・共に暮らすしんとこの街実行委員会
- ・所沢市市民活動支援センター
- ・所沢市ボランティア連絡協議会
- ・新所沢地区文化祭時：所沢市みどり児童館

公演の取り組みの協力

- ・地域活動支援センタードゥークル 音楽隊
- ・ジュニアボランティアグループはっぴい
- ・チケット販売協力：特定非営利活動法人しのひ
：特定非営利活動法人とことこ

全体の協力

- ・所沢市障害福祉課

3 成果及び今後の展開

表現ワークショップ（ドラマケーション）は地域の人を繋ぐ有効な手法であることを体験した人が僅かだが生まれた事、生き生きと演じる障がいのある人たちと観客が一体となった公演は、地域の中で障碍のある人もない人も共に生きている事を実感できるまたとない機会を提供した事にもなり、この事は地域にとっても大きな成果だったと思う。

今後も引き続き学校をはじめ地域で表現ワークショップ（ドラマケーション）の普及を図ることで、次回はさらに観客と舞台がひとつになれるようなダイナミックな公演を地域の人々と創っていけないのではないかと考えている。

また、遅々とした歩ながら、本事業にも協力いただいた3団体と同時進行してきた地域の体験型出会いの場づくりに活用していきたい。

表現ワークショップ（ドラマケーション）

9月16日（土）

共に暮らすしんとこの街 交流会

【地域交流会 第2部 ドラマケーション】

先ずは楽しみながら打ち解ける事が重要な事ではないでしょうか？第2部ではドラマケーション（体感型コミュニケーションプログラム）で、様々なレクリエーションを行いながらコミュニケーションをはかりみんな笑顔で楽しみながら一体となり色々な垣根が取り除かれたように感じました。



共に暮らすしんとこの街 イベントプログラムより

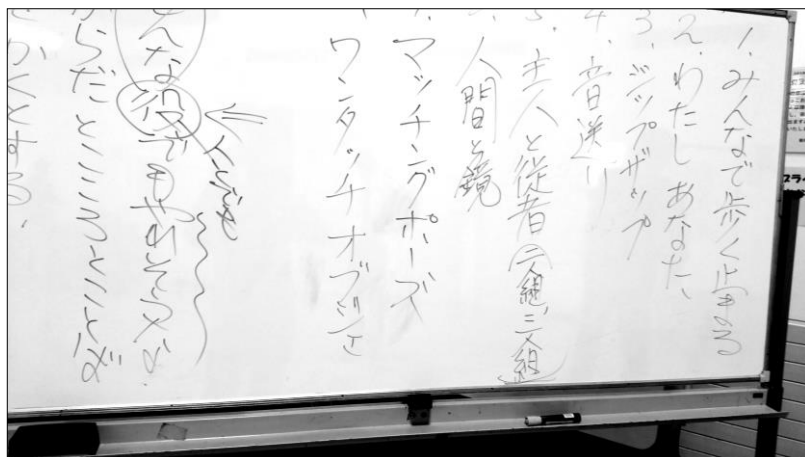
11月12日（土）新所沢地区文化祭



12月10日（日） わーくぼけっと創作ミュージカル第5回公演
オープニングのワークショップ



2月21日（水）新所沢コミュニティセンター



2月27日（月）所沢市ボランティア連絡協議会 交流会



わーくぼけっと創作ミュージカル第5回公演 新所沢公民館ホール





終演後のお客様の送り出し



みなで記念撮影